

貸借対照表

2019年3月31日 現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
【流動資産】 (102,715,865) 現金・預金 1,150,109 売掛金 95,794,429 未収入金 4,027,346 前払費用 1,029,734 短期貸付金 714,247 【固定資産】 (20,251,959) 【有形固定資産】 (1,518,777) 建物付属設備 1,122,414 器具・備品 396,363 【投資その他資産】 (18,733,182) 出資金 100,000 長期前払費用 268,589 敷金 2,794,620 繰延税金資産 15,569,973	【流動負債】 (66,883,117) 買掛金 11,284,478 未払費用 22,125,019 未払法人税等 71,000 未払消費税等 5,559,300 賞与引当金 27,839,000 仮受金 4,320 【固定負債】 (16,726,000) 退職給付引当金 16,726,000 負債合計 83,609,117 純資産の部 【株主資本】 (39,358,707) 【資本金】 (10,000,000) 【利益剰余金】 (29,358,707) 利益準備金 2,500,000 その他利益剰余金 26,858,707 純資産合計 39,358,707 資産合計 122,967,824 負債・純資産合計 122,967,824		

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

1. 有価証券
 - ① 時価のある有価証券 決算期末日の市場価格等に基づく時価法
 - ② 時価のない有価証券 移動平均法による原価法

2. 棚卸資産
 - ① 仕掛品 個別法による原価法

固定資産の減価償却方法

- ① 有形固定資産 定額法
- ② 無形固定資産 法人税法の規定による定額法
- ③ リース資産
 - 所有権移転外ファイナンス・リース
 - 取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。
 なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース契約日が2008年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

引当金の計上

- ① 貸倒引当金 一般債権については法人税法により計上しているほか個々の債権の回収可能性を勘案して計上する。
- ② 賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間に対応する支給見込み額を計上している。
- ③ 退職給付引当金 従業員の退職金の支給に備えるため、退職金規定に基づき期末自己都合要支給額を計上している。

収益及び費用の計上基準

- 売上高計上基準 検収・引渡し完了時に計上している。

その他

- 消費税の会計処理 税抜き方式による。